

ずしスポ推だより

-第18号-

令和4年度総会報告

四月八日(金)令和4年度、逗子市スポーツ推進委員協議会総会が開催され、令和3年度事業・決算報告、令和4年度の事業計画・予算が承認されました。

会長挨拶 令和4年度について

令和3年度はかろうじて主要なスポーツ行事を行うことが出来ましたが、コロナに翻弄された一年でした。

そして令和4年度、スポーツ推進委員は59名体制から52名の体制へと変更され、(9名退任、2名新任)四月八日の総会時に、大河内教育長より委嘱状が渡されました。

退任されました皆様、長年スポーツ推進にご尽力頂き、ありがとうございました。これからも私達の活動を支えて頂けたらと思います。

そして、今年度委嘱を受けた委員の皆様、いま一人一人の役割がより大きくなりました。

本年度の横三ブロック研修会は当市が担当します。また、これから開催されるイベントも確実に増えていくと思います。

皆さんの積極的な活動参加が必要となります。宜しくお願い致します。
(松井 弘喜)

令和3年度の活動

関東スポーツ推進委員 研究大会

六月四日(金)五日(土)長野県長野市で開催予定だった当大会は、新型コロナ感染拡大防止の観点から中止になりました。その為、表彰式で表彰される予定だった鈴木委員は、後日逗子市教育委員会経由で賞状を受け取る事になり、七月五日市役所で桐ヶ谷市長同席のもと、大河内教育長より授与が行われました。



鈴木さん おめでとうございます

「昨年に引き続き、当大会はコロナ感染拡大防止のため、残念ながら中止となりましたが、後日市教育委員会経由で賞状を受け取る事が出来大変嬉しく、光栄に思っております。」

新型コロナ禍が収まらない中で、各種イベントの中止、延期等が続いており、スポーツ人としては、体を持って余してありますが、一日も早く収まり各種活動が再開される事を願っております。

これからも、スポーツを通して仲間との親睦と健康維持に努めるとともに逗子市のスポーツ振興に協力して行きたいと思っております。
(沼間 鈴木 繁昭)

県スポーツ推進委員大会

令和3年度の県スポーツ推進委員大会は、新型コロナ感染拡大防止の観点から中止となりました。

その為、表彰式で10年表彰される予定だった

反田由佳理委員(逗子)

勝呂勇樹委員(桜山)

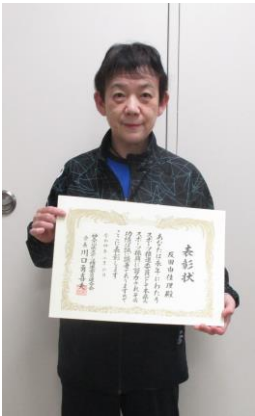
伊東やちよ委員(桜山)

下山安寿美委員(桜山)

神戸幹雄委員(小坪)

竹下志浩委員(新宿)

は、後日逗子市教育委員会経由で賞状を受け取る事になり、四月八日市役所で開催された総会に先立ち、大河内教育長より授与が行われました。



皆さん おめでとうございます



実技研修会 (1)

六月二十日(日)逗子アリーナでボッチャとモルックの研修会が行われました。ボッチャは、競技形式とレクリエーション形式の二面で行われ、白熱した戦いが繰り広げられました。

モルックは第一会議室にて実施。この競技に初めて参加された方もいましたが、手軽なスポーツとしてすぐに覚えられました。ボッチャにおいては、パラリンピックの競技にもなっており、ルールも覚えて観戦が楽しになりました。

(小坪 近藤 雅江)



モルック(投げる棒)を緩衝材で包んで投げました

実技研修会 (2)

十月十七日(日)、東京2020パラリンピックで使用されたボッチャコート(公財)逗子市スポーツ協会が、譲り受けたので、それをメインアリーナに設置と片づけをする研修を行いました。

コートは約1.5m幅×長さ14m位、重量



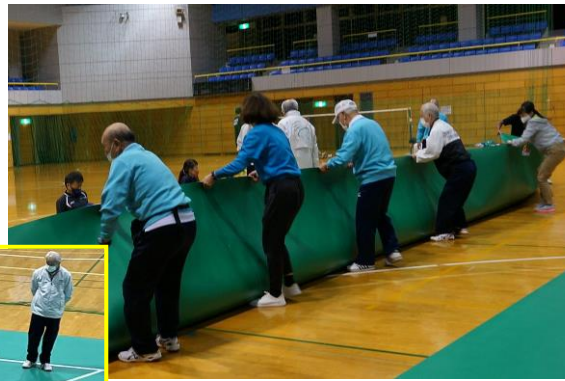
収納台(6本載ります)

120kg近くあるシートを6枚並べて作りますが、このシートを収納台から降ろすのも、並べるのも重くて一苦労。そして白テープでラインを貼りましたが、そこにはパラリンピックで実際使われていた時のラインテープを貼った後や、車椅子でついたと思われる擦り傷が残っており、“兵どもが夢のあと”を感じさせました。

(久木 石渡 眞澄)



③ラインを貼って...



②みんなで表側にひっくり返します



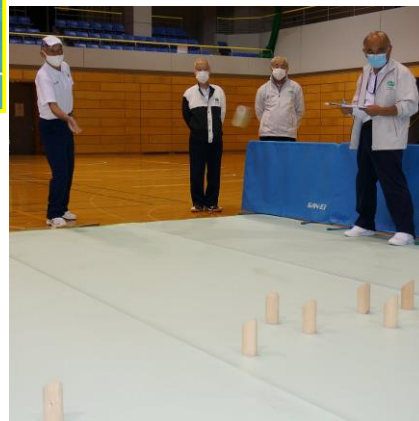
①巻かれているのを広げます



④コートの出来上がり



⑦収納時の巻き上げが難しい(端がずれてしまう)



⑥シートを裏返してモルックが出来るかを検証



⑤早速ゲームをしました(ルールの研修)

スポーツの祭典

十二月十二日(日)、43名の委員が出席。朝礼でそれぞれの担当を確認して、各持ち場の会場準備に向かいました。受付ではスタンプリリーの参加申し込みが多く訪れ(抽選で折り畳み自転車が当たる)忙しい1日がスタートしました。



受付も大忙し・・・



市長部局との対戦は・・・

国会議員チームにはミビョーマンも参戦して・・・

1等の折り畳み自転車です



得点の数え方を説明

スポーツの祭典のオープニングは、パラリンピックの遺産として返子市に寄贈されたボッチャコートの上で市長部局対ちびっこボッチャマンの対戦が始まりました。残念ながら1点差で市長部局に勝ちを譲りましたが、そのあとの国会議員対決ではちびっこボッチャマンが勝利しました。

(新宿 松井 弘喜)

自由運動広場ではボッチャ、ノルディックウォーク、モルックを行いました。モルックはフィンランド発祥のスポーツで子供から大人、年配の方と体力に関係なく行えるスポーツです。モルックという木の棒でスキットル(数字の書いた木の棒)を倒し50点を目指します。

当日、好天に恵まれ、推進委員の呼び込みも上手く、250名の参加者があり終了時間に成っても行列が絶えませんでした。

参加者の家族に感想を聞いたところ、又行いたいと言う意見が多かったです。

(小坪 神戸 幹雄)



第69回逗子市内一周駅伝大会

一月九日(日)に、第69回逗子市内一周駅伝競技大会が開催されました。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、今年は参加チームは各地域・団体2チームまでで、開会式も簡素化され閉会式も行わず、結果発表は逗子市スポーツ協会のホームページで、規模を縮小して実施されました。

当日はこれ以上ない晴天に恵まれ、8地域12団体から29チームの選手が、市内6区間27.6キロのコースを全力で駆け抜けました。地域対抗の部では、前回の大会に引き続き小坪Aが、1区から終始1~2位をキープした安定したレース展開を見せ、1時間36分36秒のタイムで優勝しました。また団体対抗の部では、武駒Aが1時間31分03秒の好タイムで初優勝しました。

ここ2年間はコロナ禍の影響で多くの大会が中止となり、学校の部活動も制限されて選手たちには逆風の期間が続いています。しかし大会を振り返ると、今年は少数精鋭のチーム編成で臨んだチームが多かった為か、前回の大会よりもレベルアップしており、総合タイムを縮めてきたチームが多かったです。特に最後の6区は、安澤(小坪)・ロホマン(池子)・鈴木(久木)の上位3選手が、区間新記録というハイレベルな戦いでした。

コロナ禍の影響はこれからも続くと思いますが、来年も感染症対策をして是非開催してほしいと思います。最後に本大会の成功に尽力したすべての皆様に感謝申し上げます。(小坪 飯田博茂)



小坪チームの皆さん。おめでとうございます

令和3年度新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となった大会や当会関連の事業

全国スポーツ推進委員研究協議会

関東スポーツ推進委員研究大会

県スポーツ推進委員研修会

県スポーツ推進委員大会

横三ブロック研修会

家族交流会、体力テスト会、

オリエンテーリング

令和4・5年度 逗子市スポーツ推進委員名簿

Table with 4 columns: District (逗子, 桜山, 沼間), Area (池子, 山の根, 久木), Name, and Position (e.g., 常任, 新任, 会長).

広報委員会
石渡眞澄・笠原恵子・松井弘喜・佐藤千香・高木 彰
発行/逗子市スポーツ推進委員協議会
事務所/逗子市役所 市民協働部文化スポーツ課
TEL/046-873-1111 (内線277、278)
発行責任者/松井 弘喜

編集後記
コロナの影響で2年間多くのイベントが出来ない状況が続きましたが、昨年度はスポーツ推進委員の活動も少しずつ行うことが出来ました。
まだまだ中止になるイベントも多くありますが、早く大手を振って活動が出来ることを願うばかりです。(C.S)